4 月 8 日： VN 指数は慎重・弱気心理の中で一段安 (VN-Index -6.43%)

- 他のアジア市場が反発する中、連休明けの VN 指数は寄り付き直後に急落して取引を開始させた。
- 急落はパニック的な動きとなり、値下がり銘柄の急増は全セクターに波及した。
- 9 日に発動予定の関税政策を前に弱気センチメントが強まっており、市場は全面安となった。
- すべてのセクターが急落した。
- 11 銘柄が上昇、506 銘柄が下落、14 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は 39.9%減の 25.3 兆ドンとなった。

VN30 指数は下げ率最大に迫る (VN-30 -6.48%)

- 大型株で構成される VN30 指数は 30 銘柄すべてが下落した。
- 幅広い売り圧力により、24 銘柄がストップ安となった。
- SSB（-1.04%）と SAB（-1.73%）のみが下落率 2%未満となった。

セクター・個別株の動き

- NKG (-6.82%)は、世界的な貿易状況が予断を許さない中、慎重な事業計画を立てた。売上高 23 兆ドン、税引前利益 4400 億ドンを目標とし、利益目標は 2024 年比で 21%以上減少した。
- SAB(-1.73%)は現金配当を昨年の 35%から 50%に引き上げることを提案。2025 年の年次株主総会で承認される見通し。
- 外国人投資家は MBB（-6.90%）、VHM（-6.56%）、FPT（-6.99%）を筆頭に 1 兆 1,730 億ドンを売り越した。目立った買い越しは記録されなかった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようにお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようにお願いいたします。